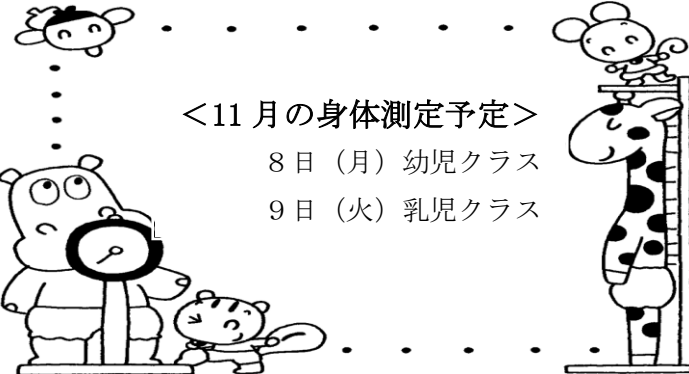




ほけんだより 11月

令和3年度
あゆみ保育園
園長 江郷勝哉
看護師 高瀬浩子

紅葉している木々も増え、一層秋が深まってきました。気温が低くなってきたせいか、鼻水・咳・発熱の症状が出ているお子様が大変増えています。この時期は、新型コロナウイルスだけでなく、ノロ・ロタウイルス、インフルエンザウイルスにも注意が必要です。11月末には、お子様がとっても楽しみにしている「生活発表会」があります。元気に参加出来るよう、栄養・睡眠をしっかり取って、体調管理に気を配っていきましょう。



<11月の身体測定予定>

- 8日(月) 幼児クラス
- 9日(火) 乳児クラス

<先月の感染症(9月20日~10月20日)>

- 溶連菌感染症 幼児 1名
 - 感染性胃腸炎 乳児 7名 幼児 2名
 - 嘔吐・下痢症状 乳児 12名 幼児 2名
- *その他:10月末に、乳児クラスで、発熱・鼻水・目やにの症状のお子様が増えました。

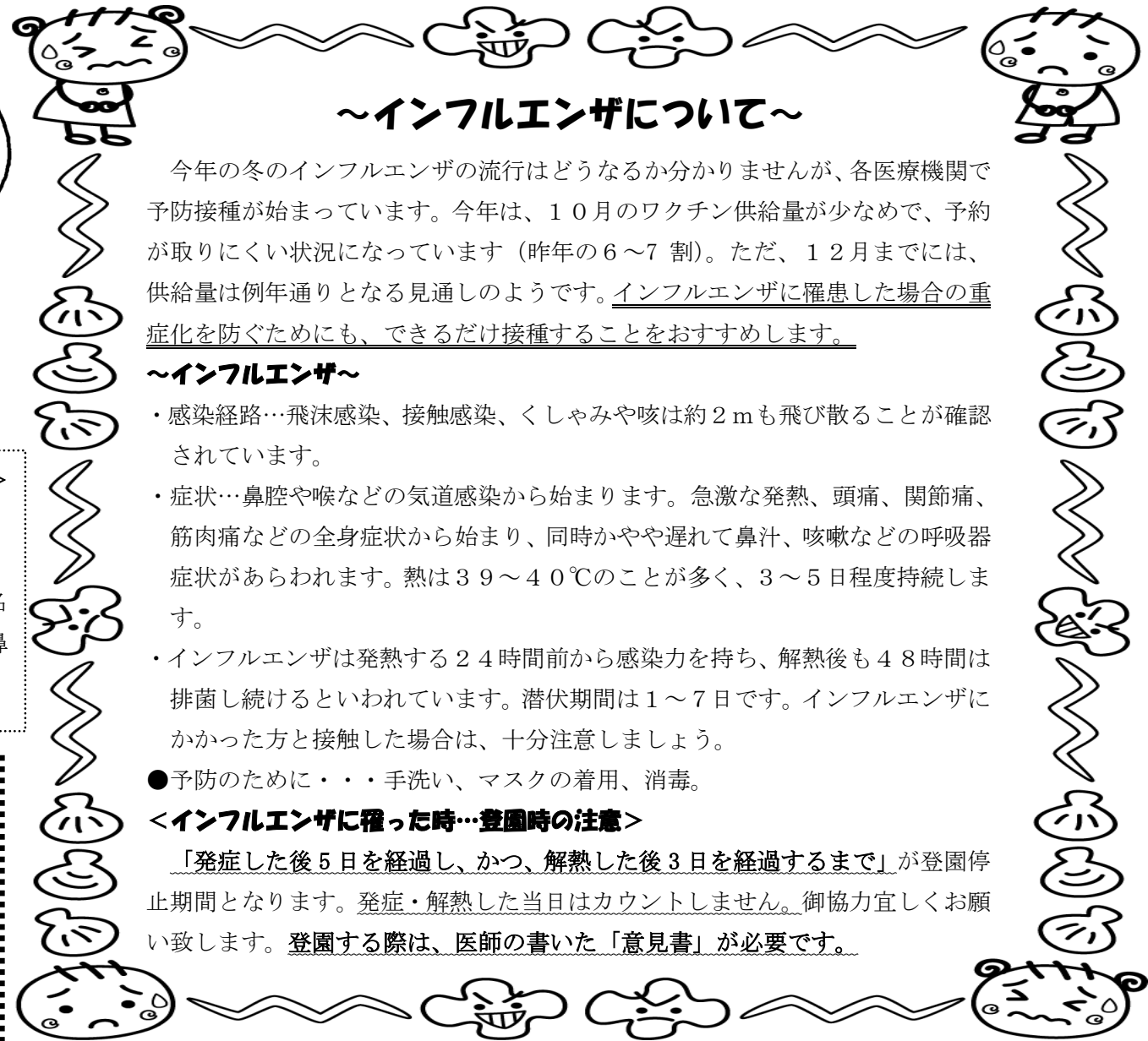
~保育園での嘔吐物、便の取り扱いについてのお願い~

10月は園内で感染性胃腸炎が流行しました。これから寒くなってくると、本格的に「ノロウイルス」など感染性胃腸炎の流行する時期になってきます。この時期は園内で嘔吐するケースが増えます。あゆみ保育園では、「保育所における感染症対策ガイドライン」に沿って感染症対策を行っています。感染拡大を防ぐためにも、下記の内容にご理解とご協力を頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

- 嘔吐物や便で汚れた衣類などは洗わずにビニール袋に入れご家庭にお返しします(園内で洗うと、ウイルスが拡散してしまうため)。
- 汚れものを持ち帰った際、お子様が感染症にかかっていることが疑われる場合は、家庭内での感染を防ぐため消毒を行ってください。
 - はじめにマスク、ビニール手袋をつける。
 - 0.02%次亜塩素酸ナトリウムで30分以上つけ置きし、他のものと分けて洗う。洗い場はよく洗浄・消毒する。

<0.02%次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方>

- 2Lのペットボトルを用意する。
- 水道水を2L入れる。
- 家庭用塩素系漂白剤5%(ハイターなど)をペットボトルのキャップ2杯分入れる。



~インフルエンザについて~

今年の冬のインフルエンザの流行はどうか分かりませんが、各医療機関で予防接種が始まっています。今年は、10月のワクチン供給量が少なめで、予約が取りにくい状況になっています(今年の6~7割)。ただ、12月までには、供給量は例年通りとなる見通しのようです。インフルエンザに罹患した場合の重症化を防ぐためにも、できるだけ接種することをおすすめします。

~インフルエンザ~

- 感染経路…飛沫感染、接触感染、くしゃみや咳は約2mも飛び散ることが確認されています。
- 症状…鼻腔や喉などの気道感染から始まります。急激な発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状から始まり、同時かやや遅れて鼻汁、咳嗽などの呼吸器症状があらわれます。熱は39~40℃のことが多く、3~5日程度持続します。
- インフルエンザは発熱する24時間前から感染力を持ち、解熱後も48時間は排菌し続けるといわれています。潜伏期間は1~7日です。インフルエンザにかかった方と接触した場合は、十分注意しましょう。
- 予防のために・・・手洗い、マスクの着用、消毒。

<インフルエンザに罹った時…登園時の注意>

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまで」が登園停止期間となります。発症・解熱した当日はカウントしません。御協力宜しくお願い致します。登園する際は、医師の書いた「意見書」が必要です。

先月は、ぺんぎんさん(2歳児)と、幼児クラスを対象に、「手洗い指導」を行いました。『手洗いスタンプ』(手にスタンプを押して、色が落ちるまで洗う練習をする教材)を使って、「どんぐりころころ」の歌を歌いながら、手洗いをしました。みんな頑張って練習しましたので、お家でも一緒に取り組んでみて下さい。

